

～ 図書館再編の歩み ～

【令和4年度】

- ・ 審議会を設置 ▶ 答申 ▶ 市民フォーラム
- ・ 舞鶴市図書館基本計画策定

【令和5年度～令和6年度】

- ・ みんなで考える図書館市民フォーラムを開催
- ・ 市民ワークショップの開催（計9回）
- ・ 中央図書館基本設計の策定

【令和7年度】 中央図書館実施設計が完成



～中央図書館の概要～

想定エリア	舞鶴市全域
面積規模	階床面積：3,678.12㎡
	敷地面積：8,844.92㎡
階数	地上2階(塔屋あり、地階なし)
開架冊数	30万冊(京都府内最大規模)
主な機能	レファレンスデスク、ギャラリーコーナー、子ども読書席 交流スペース、グループ学習室、郷土資料コーナー
概算事業費 (見込み)	中央図書館概算事業費：約47億円(建物、緑地、用地、除却等)
	うち中央図書館建設費：約33億円(建物、駐車場、外構)

【知と交流の拠点へ】

- 1 京都府北部連携の中心拠点
- 2 舞鶴の玄関口となる拠点
- 3 図書情報・蔵書の充実
- 4 課題解決等を促す館内構成
- 5 環境に配慮した設備計画
- 6 利用しやすく運用しやすい施設

【パース図提供】株式会社遠藤克彦建築研究所



【新たな情報・交流を積み上げ、市民とともにつくる図書館】

2 中央図書館の整備状況について

駅から続く開放的な
エントランス

イベントの開催や
キッチンカーの駐車も
可能な屋外広場

風を感じる憩いの場と
なるウッドデッキ



電車の往来を眺める
こともできる線路に
面した西側の窓

北側には、
広い駐車場を整備
(105台駐車可)

緑豊かで陽の温かさを感じる、人々が集い交流する図書館へ

2 中央図書館の整備状況について



【ギャラリーコーナー】 [1F]

市民の書道や絵画・写真などの作品も展示できるギャラリーコーナー。交流やコラボレーションが始まる、そんな空間へ。



【子どもエリア】 [1F]

西側の明るい窓際には、靴を脱いでくつろげる子どものための空間。

2 中央図書館の整備状況について



【市民活躍エリア】 [1F]

南北を貫く広い交流スペース。ドリンクを片手に語らったり、コミュニティ同士の話の輪が広がったりするなど、図書館での新しい過ごし方が可能な場所。



【市民活躍ルーム】 [1F]

市民活躍ルームでは、壁一面のホワイトボードでアイデアを共有。相談や会議にも使える情報発信の拠点では新しい活動が始まる。

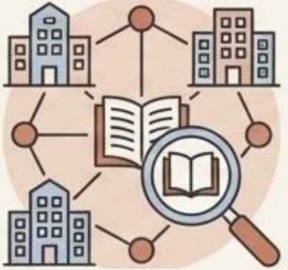


【グループ学習室】 [2F]

市民主体の講座や、ワークショップに最適な開放感のある学習室。プロジェクターを活用した多角的な学びにも活用可能。

令和8年度の新たな取り組み

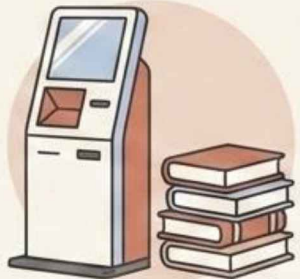
図書館システムの更新で実現すること



- ◆市内ネットワーク接続
全蔵書検索・予約受取が
どこでも可能に



- ◆スマホ貸出券
オンライン登録



- ◆自動貸出機の導入
貸出手続きの簡略化

その他の新たな取り組み案

-  中高生サポーターによる活動

-  自動車図書館実証実験

-  図書館公式Instagram開設

-  舞鶴市文学賞の創設検討

-  愛称募集



今後の予定

令和8年度	<p>中央図書館建設工事開始(建物・外構・駐車場) 全館ネットワークシステムを構築 自動貸出機を東・西図書館に設置</p>
令和9年度	<p>東図書館を閉館 西図書館を閉館</p>
令和10年度	<p>中央図書館オープン 自動車図書館の運行スタート</p>

問い合わせ先

事業名	担当課	担当者	電話番号	FAX番号	メールアドレス
中央図書館の整備について	図書館課	山本・西躰	68-9221	62-9891	toshokan@city.maizuru.lg.jp